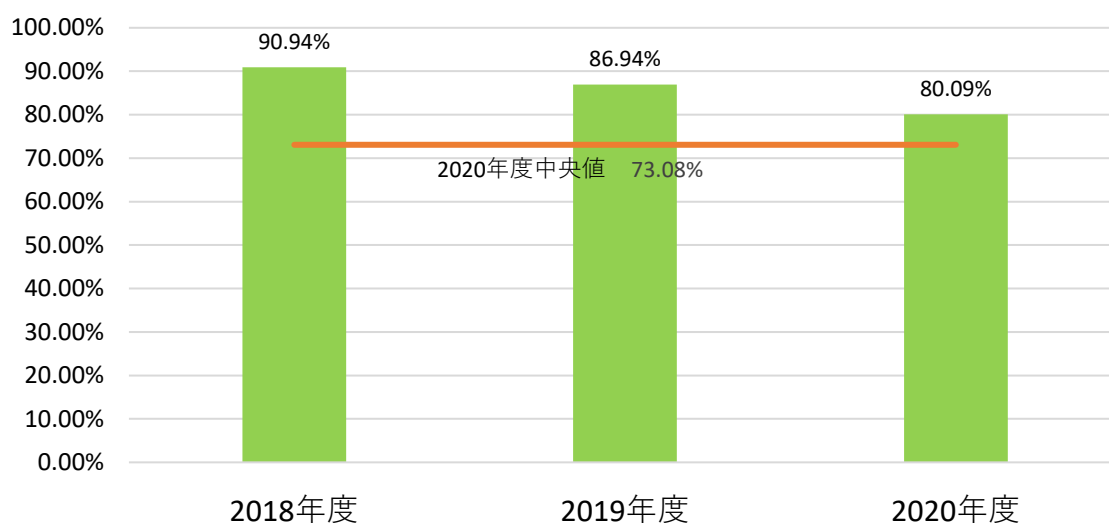


## 脳梗塞患者への早期リハビリ開始率



|                    | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|--------------------|--------|--------|--------|
| 入院後3日以内脳血管リハビリ実施患者 | 231人   | 193人   | 173人   |
| 18歳以上の脳梗塞入院患者      | 254人   | 222人   | 216人   |
| 早期リハビリ開始率          | 90.94% | 86.94% | 80.09% |

### 【指標の説明】

脳梗塞患者さんに対し早期にリハビリテーションを開始することで、機能予後の向上、再発リスク抑制が期待できます。

わが国の脳卒中治療ガイドライン2015では、「不動・廃用症候群を予防し、早期の日常生活動作（ADL）向上と社会復帰を図るために、十分なリスク管理のもとにできるだけ発症後早期から積極的なリハビリテーションを行うことが強く勧められている（グレードA）」と書かれています。したがって、適応のある患者さんには早期からリハビリテーションを開始することが望まれます。

当院では80%以上の高い割合で早期にリハビリテーション治療を実施しております。

### 【計算方法】

分子...分母のうち、入院後早期（3日以内）に脳血管リハビリテーション治療を受けた患者数

分母...18歳以上の、脳梗塞を契機に入院し、主に脳梗塞に対して治療を施行した患者数